

資料館だより

平成30年7月号



静岡市文化財資料館

TEL・FAX 054-245-3500

URL <http://shizubunkyo.cocolog-nifty.com/>

〒420-0868 静岡市葵区宮ヶ崎町102

ミニ企画展 『火縄銃の世界』

期間 7月21日(土)～8月26日(日)

「火縄銃」とはその点火方式に由来した名前です。木の皮や竹の繊維などで作った火縄を火ばさみにつけ引き金を引くとバネ仕掛けで火皿に落ち、この火が銃口に入り、あらかじめ銃口からつめておいた火薬が爆発して丸い弾丸を打ち出します。

火縄銃はどれも同じもののように見えますが、実は一挺一挺バラエティ豊かな特徴があります。柑子(こうじ)や、目当、引き金などに多様性が見られます。ぜひご覧いただき、火縄銃の世界を広げてみてください。



天文2(1543)年、種子島に火縄銃が伝来しました。その時、どのように伝来したのでしょうか。また、どのように日本中に伝播していったのでしょうか。『鉄砲記』に着目して見てみましょう。当館収蔵の、マッケンジー氏が収集した火縄銃を一堂に展示しました。お楽しみください。



【徳川家康寄進】

火縄式銃砲 銘 芝辻理右衛門作(増善寺蔵/当館寄託)



【マッケンジーコレクション】

火縄式銃砲 銘(表)弘化二年乙己子立春吉辰
(裏)江州国友源右衛門充胤(当館蔵)